

令和6年度

事業概要

市長室

目 次

I	市長室の概要	1
II	組織と事務分掌	2
III	令和6年度 主要事業の概要	3

I 市長室の概要

1. 室長 岡本 康憲
2. 室の職員数 85 人（令和6年4月19日現在）

3. 令和6年度 予算の概要

(1) 一般会計 予算

(単位：千円)

歳入		歳出	
款	金額	款	金額
17 使用料及手数料	13,626	2 総務費	1,334,248
18 国庫支出金	3,672		
20 財産収入	13,782		
21 寄附金	8,778		
22 繰入金	18,378		
24 諸収入	142,265		
歳入合計	200,501	歳出合計	1,334,248

Ⅱ 組織と事務分掌

市長室

秘書課

- (1)室所管事務の運営管理に係る総括調整に関する事。
- (2)市長及び副市長の秘書に関する事。
- (3)儀式及び交際に関する事（国際的なものを除く。）。
- (4)叙勲及び褒章に関する事。

国際部

国際課

- (1)国際施策の推進に関する企画、調査及び調整に関する事。
- (2)姉妹都市等との交流に関する事。
- (3)国際的な儀式及び交際に関する事。
- (4)神戸市立海外移住と文化の交流センターに関する事。

広報戦略部

- (1)広報活動の企画及び実施に関する事。
- (2)報道機関との連絡に関する事。
- (3)広聴施策の企画及び実施に関する事。
- (4)市民からの問い合わせ、提案、苦情、要望等の調整及び処理に関する事。

市民情報サービス課

- (1)情報公開制度及び神戸市情報公開審査会に関する事。
- (2)個人情報保護制度及び神戸市個人情報保護審査会に関する事。
- (3)市政情報の収集、整備及び提供並びに庁内案内に関する事。
- (4)市民の意見提出手続制度に関する事。
- (5)市民相談に関する事。

Ⅲ 令和6年度 主要事業の概要

1. 秘書事務（秘書課）

市長・副市長の秘書、叙勲、褒章に関する事務等を行う。

2. 国際交流の推進（国際部）

神戸経済の活性化に資する国際交流を推進するため、姉妹都市・友好都市・親善協力都市等との都市間交流を行うほか、各種情報発信をはじめ、在日外国公館とのネットワークの活用や国際会議への参加、海外からの賓客対応等による国際的プレゼンスの向上に努める。

また、神戸への定着を見据えた留学生への支援や、高度外国人材の誘致のほか、ウクライナ避難民への支援等を実施する。

3. 広報・広聴事業の充実（広報戦略部）

広報戦略部が司令塔となり、デジタル媒体や外部人材・民間事業者の知見・スキルを積極的に活用し、市の施策や魅力を市内外のターゲットごとに効果的に届ける戦略的広報に取り組む。また、探しやすいホームページ・FAQの構築・運用や広報紙の内容の充実により、市民にとってわかりやすい情報発信を行う。

こども・若者を含めた幅広い世代の意見を施策に反映するため、市民との直接対話やICTツールを活用した広聴事業を充実させる。

また、総合コールセンターと代表電話交換を再構築し、電話による対応だけではなく各種問い合わせ機能を拡充した「コンタクトセンター」として市民サービスの向上を図る。

4. 市政情報の提供（市民情報サービス課）

市政情報室の運営を行うほか、市役所を訪れる市民に対する庁内案内等を行い、市民の利便性向上を図る。

また、政策案等の決定に際し市民の知恵を活かす意見提出手続制度や、情報公開制度、個人情報保護制度のより円滑で適正な運用を図るとともに、法律等の市民相談窓口を設け、市民の日常生活の中で生じる様々な問題に対する相談を行う。